



実り多き 学校生活に向けて

校長 山下 靖雄

42日間にわたった長い夏休みも終わり、本日より2学期の学校生活がスタートしました。夏季休業期間中も大きな事故の報告なく、皆さんが健康・安全に過ごせたことをうれしく思っています。私も何回か地域行事に参加をし、子供たちのたくさんの笑顔に出会いました。おやじの会の皆様には夏休みの終わりに思い出に残るイベントを行っていただきました。心より御礼申し上げます。長かった家庭での生活を離れ、学校生活がスタートしましたが、改めて各ご家庭で生活リズム、生活習慣（食事、睡眠、運動）の適正化にお力添えいただきますようお願いいたします。

先日、スポーツ庁の全国体力・運動能力調査に関わる有識者会議に出席する機会をいただきました。その席上、速報値ではありますが小学校5年生では体力合計点の数値は微増傾向が続いているものの、生活習慣に関わる朝食の欠食傾向、睡眠時間の不足傾向、スクリーンタイム（PCやスマホ、タブレットの画面を見る時間）の急増傾向など子供と運動を取り巻く環境の悪化が報告されていました。学童期のこの時期にどのような生活習慣で過ごすのかは今後の健康な生活へ重要な要素となります。ぜひ、全児童が「朝食をしっかり食べる。」、「必要な時間を定めてICT機器を活用する」などの生活習慣をしっかり身に付け、生涯にわたって健康に過ごす身体づくりをしていけることを切に願っています。ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

さて、2学期は9月30日に実施される運動会を皮切りに、6年生の体育大会、11月17、18日に開催される音楽会、12月1日の持久走大会など子供たちの活躍が期待される行事が多数予定されています。1学期に培った力をすべての子供が発揮し、他者と協働して目的達成を図れるよう準備を進めてまいります。学校で学び、生活することの意義はこの「協働」にあるといっても過言ではありません。自分一人の力では成し遂げることができないことであっても、他者と互いを理解し合い知恵や力を発揮することで達成できる大きな目標もあります。こうした経験を積み重ねていくことを子供たちが自ら豊かな社会性を身に付けていく上で重要な役割を果たしています。当日の結果も楽しみですが、私はそのプロセスで培われる力にも大きな価値があるのではないかと考えます。地域、保護者の皆様におかれましても当日の姿にそれまでのプロセスを重ねてご覧いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

最後に、42日間の長い夏休みの間、「船堀小ガーデン」はたくさんの方の深い愛情に守られ、すこやかに植物が成長する場所になりました。ご協力いただいた全ての皆様に感謝いたします。これからも船堀小ガーデンをよろしくお願い致します。近日中に5年生が作ってくれた看板も設置します。お楽しみに。

今やスイカの花も咲いています！
スイカが収穫できるかも…。





6年生 日光移動教室

6月28日から30日に2泊3日で日光移動教室に行ってきました。東武ワールドスクエアでのガイド体験や戦場ヶ原ハイキング、レク大会、日光東照宮の見学など充実した3日間になりました。

ガイド体験では、一般のお客さんに自分たちから「ちょっとよろしいですか？」と声を掛け、事前に調べた世界遺産や建築物について一生懸命説明していました。お客さんから「へえ！なるほど。」「がんばってね！」などの言葉をいただき、とてもうれしそうな様子でした。レクリエーションでは、自分たちで進行し、劇やクイズ、ゲームなどで盛り上がり、とても楽しい時間をみんなで過ごしました。

移動教室に向けて準備を行う姿、宿舎の方やガイドさんの方の話を聞く姿、友達と協力して集団行動をする姿など、6年生として日々成長していることを実感した3日間でした。今回学んだことを、今後の学校生活に活かして行ってほしいと思います。

6年担任 武内 朋子



安全に気を付けて！地区別班活動！

年3回実施される地区別班活動では、自然災害が発生した場合等に備えて、すぐに集団で下校ができるよう、地区別に分かれての下校訓練を行っています。登下校の様子を振り返って話し合う活動では、歩き方や挨拶等で気を付けたいこと、集合時間を守るなどについてよくできていること、直していきたいことの反省がたくさん出されました。活動後は道路の歩き方に気を付けて、マナーを守って下校することができました。今後も安全に気を付けて登下校してほしいです。

保護者の方、地域の方々にはいつも子供たちの安全を見守っていただきありがとうございます。引き続き、温かく見守っていただけますよう、お願いします。

地区別班担当 田中 昭子



一人一人の良さを生かす「やまぶきルーム」

やまぶきルーム（特別支援教室）では、巡回指導教員が、集団への参加、友達関係、学習への悩みなど児童の課題の改善や目標に向けて、様々な学習を通して、個別指導に取り組んでいます。

また、本校では、各学級からやまぶきルームへ子供たちが安心して行ける雰囲気づくりを行っています。1年生の学校探検を通して、やまぶきルームはどんなことをしている場所なのかを学びます。「行ってらっしゃい」と元気に送り出す教室から響く友達の声に、やまぶきルームに向かう一人一人の表情は笑顔で溢れています。

子供の個性は様々ですので、学びやすい環境も方法も違います。一人一人が自分に合ったやり方で成功体験を積みながら、また巡回教員と学級担任で情報共有をはかり、学級でもやまぶきルームでも、その子供たちの良さを大切にしながら、支援・指導を行っています。

特別支援教育コーディネーター 佐口 陽子